

早稲田大学
系 属

早稲田実業学校初等部

【理事長】田中 愛治
【校長】菱山 和広〒185-8506 東京都国分寺市本町 1-2-1 TEL 042-300-2171 <https://www.wasedajg.ed.jp>
【交通】J R 中央線・西武線国分寺駅徒歩 10 分広いキャンパスで、こころも、
からだも大きく成長します。

校訓・校是

「去華就実」 華やかなものを去り実に就く
「三敬主義」 他を敬し、己を敬し、事物を敬す

協同して学び合い、ともに成長する

教育方針 大学までの一貫教育の第一段階であり、人間形成の土台を培う。
教育のめあて (1) 日常的な自然体験をつうじて、たくましさややさしさを育てる。
(2) 頭と手と、からだ全体をはたらかせて、ものをつくりだし、表現する力をのばす。
(3) 自分の頭で考える力、みんなで考える力をきたえる。
(4) 情報社会・国際社会に生きるための基礎となる力をつくる。

初等部から大学までの一貫教育で目標とするのは、「去華就実」「三敬主義」に基づく伝統を踏まえた、豊かな人間性と自主独立の気風にあふれ、広く社会に貢献できる人間の土台をつくることです。

教育は、人間としての全面的な成長・発達をうながし、これを援助していくいとなみです。子どもたちは、集団のなかで、互いに学び合いながら成長していきます。本校では、さまざまな個性の芽をもつ子どもたちが協同して学び合い、ともに成長していく初等教育を創造していきます。

教育環境と学校生活

国分寺キャンパスは、子どもたちがのびのびと成長できるように工夫され、最新の施設・設備が整った理想的な教育環境です。緑に恵まれたキャンパスの広さは 54,257 m²。そのうち初等部は 14,943 m²あり、普通教室と特別教室には、全て床暖房と空調がほどこされ、快適に学習できるようになっています。また、回廊に囲まれた円形の中庭は、明るくひろびろとした遊び場となっています。

日課は画一的にこまぎれにせず、教科や学習内容によって弾力的に運用します。1・2 校時と 3・4 校時はそれぞれ 90 分ですが、この時間の使い方は、一律に 10 分の休憩をはさんで 40 分の授業を二つおこなうというだけでなく、さまざまな時間設定により効果的な授業を工夫していきます。

自主的な時間の管理 ●チャイムなどの合図は、必要最小限にとどめます。低学年のうちから、自分で時間を管理する習慣を育てます。

週 5 日制 ●学校週 5 日制を基本としますが、土曜日に父母が参加する行事をおこなうことがあります。

服装・持ち物 ●制服を着用します。かばん、帽子、体育着、上履きなども学校指定のものがあります。

上級学校に進むには

中等部には、ほぼ全員が学内進学基準をクリアして進学します。中等部から高等部への進学の際も一定の基準があり、高等部から大学への進学も、本人の希望と人物・成績などを勘案して推薦していますので、無条件ではありません。



沿革

1901 年、早稲田実業学校は、大隈重信の教育理念を実現し、特色ある中等教育を推進するために創設された。創立百周年を迎えた 2001 年、早稲田鶴巻町から国分寺市に移転した。2002 年 4 月には、中等部・高等部とも男女共学とし、新たに初等部を設置した。

2025年度募集要項 [前年度]

募集人員：第 1 学年 108 人

願書頒布・出願期間：詳細は HP に掲載

検定料：30,000 円

【入学試験（2025年度参考）】：

【1 次試験】 考査：本人のみ（生活・運動・認知・情緒・創造性等）

（試験日）11 月 1 日～11 月 5 日のうち 1 日を指定（1 次合格発表日）11 月 7 日

【2 次試験】 面接：本人・保護者

（試験日）11 月 8 日～11 月 10 日のうち 1 日を指定（2 次合格発表日）11 月 12 日

【かかる費用（2025年度参考）】

入学金：350,000 円（入学手続時）

施設設備資金：300,000 円（入学手続時）

学費等：806,000 円

※その他、IC カード費用、給食費が別途かかる

学校説明会・見学会

◆学校説明会：6 月 8 日（日）10:00～、13:00～（早稲田大学大隈記念講堂で実施）

◆学校見学会：7 月 19 日（土）9:00～12:00（校内自由見学）

併設中学進学状況

早稲田実業学校中等部
（非公表）

データパック

◆児童数 641 人／教員数 51 人（前年度）

◆25 年度応募者数：男子 629 人、女子 562 人

◆合格者数：男子 81 人、女子 46 人

【併設校】

○早稲田実業学校中等部・高等部

○早稲田大学（系属校）